

F102		コーチング論	
英名科目名	Basic Theory of Sport Coaching		
大学名	京都教育大学		
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8157		
担当教員	藪根 敏和 (体育学科)		
開講期間	2021年04月14日(水)～2021年08月04日(水) 2講時 10時30分～12時00分 定期試験週を含む		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	水曜日 2講時
単位数	2	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	授業態度(25%)、ペーパーテストまたはレポート(75%)を総合して評価する。		
超過時の選考方法			
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>【自学自習についての情報】 講義での板書、配布物等の内容を復習すること。 また事前に配布した資料については、予習し、質問事項を見いだすように努めること</p> <p>【アクティブラーニングに関する情報】 グループ・ディスカッションやグループワークを行うことがある。</p> <p>【担当講師についての情報】 担当講師は高等専門学校で勤務した経験があり、高校1～3学年に相当する学年の保健体育の授業や、課外活動の指導を行った経験がある。</p> <p>【注意】 車での来学はご遠慮いただいております。 教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p>		
パッケージ科目			
低回数受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業の概要】 運動学、心理学、社会学、管理学、生理学、栄養学等の観点から、コーチングの基礎理論を講義する。</p> <p>【授業の到達目標】 コーチングの意味を知り、スポーツ科学の知識をコーチングに生かせるようになる。</p> <p>【授業の形式】 担当教員による講義</p>			
講義スケジュール			
<p>第1回 授業展開に関するオリエンテーション 第2回 コーチの概念(プレイヤーと指導者の望ましい関係を含む) 第3回 運動学からのアプローチ(集団、個人、期別等指導計画の立て方を含む) その1(スポーツ指導の道筋) 第4回 その2(年間計画の立て方) 第5回 その3(スポーツ技術の指導法) 第6回 心理学からのアプローチ(ミーティングの方法を含む) その1(動機付けの意味) 第7回 その2(動機付けの活用例) 第8回 社会学からのアプローチ その1(スポーツと倫理) 第9回 その2(スポーツ選手への倫理教育) 第10回 管理学からのアプローチ(個人的、環境的要因、競技特性を踏まえた安全管理を含む) その1(チームマネジメント) 第11回 その2(リスクマネジメント) 第12回 スポーツ医学からのアプローチ その1(頭部、肩、肘のスポーツ傷害) 第13回 その2(腰、膝、足関節のスポーツ傷害) 第14回 生理学からのアプローチ</p>			

第15回 まとめ	
教科書	公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目 (日本体育協会)
参考書	